



# 能登教区通信

このたび、標記通信2019年7月号を発行いたしましたので、ご一読のほどお願い申し上げます。

発行責任者 真宗大谷派 能登教務所長 篠原 亨栄

## 教区教化事業のご案内

### ◆こころの広場◆ 同朋会推進部門

- ・ 日 時 2019年7月20日(土) 午後2時～4時
- ・ 講 師 高光 紀里 氏(金沢教区専称寺)
- ・ 講 題 「ほんでいいがや」
- ・ 参加費 500円

### ◆夏の子どものつどい◆ 青少幼年部門

- ・ 日 時 2019年7月29日(月)～31日(水)
- ・ 会 場 能登教務所
- ・ 対 象 小学4年生～中学3年生
- ・ 参加費 7,000円
- ・ 備 考 荒天の場合、日程を変更する場合がございます。ご了承ください。  
詳細は、同封の案内をご覧ください、7月16日(火)までにお申し込みください。  
又、ポスターを掲示の上、広くご門徒や有縁の皆様にご周知くださるようお願いいたします。

### ◆暁天講座◆ 同朋会推進部門

- ・ 日 時 2019年8月1日(木)～5日(月) 午前5時～6時
- ・ 講 師 8月 1日(木) 重藤 明 氏 (第2組 長永寺)  
2日(金) 奥村 文秀 氏 (第1組 本乗寺)  
3日(土) 安藤 真 氏 (第7組 願誓寺)  
4日(日) 隆 彰見 氏 (第11組 聖徳寺)  
5日(月) 不二井悟史 氏 (穴水組 西蓮寺)
- ・ テーマ いま、どんなつながりを生きているの？
- ・ 備 考 講座後に、軽食(パンと飲み物)をご用意いたします。

### ◇大谷大学公開講演会◇ 大谷大学同窓会能登支部

- ・ 日 時 2019年8月23日(金) 午後1時30分～3時
- ・ 会 場 能登教務所研修室
- ・ 講 師 井上 尚美 氏(大谷大学教授)
- ・ 講 題 人が育つということー「聖徳太子の護持養育」
- ・ 備 考 大谷大学関係者に限らず、どなたでもご参加いただけます。

## 教化事業・その他行事のご報告

### ◆大経講義◆研修部門

5月23日(木)～24日(金)の二日間にわたり、親鸞仏教センター所長の本多弘之先生を講師にお招きし「大無量寿経講義」が開かれました。

初日は二十二願に願われる菩薩についてお話しされました。初めに『華嚴経』や龍樹の『十住毘婆沙論』を引用し、菩薩道を生きようとする人間は有限であり、退転し菩提心を失うこともある自力では成り立たないものであると前提を確かめました。次にこの菩薩道の確かめを踏まえて天親、曇鸞の言葉引用して、自力で成り立たない菩薩を救うのが阿弥陀の本願であるとお話されました。最後に人間が救われる他力とは、第十八願とは、と信心に基づく講義が展開されました。

二日目は「他力と言うは、如来の本願力なり。」と教行信証の引用から他力についてのお話をされました。自利利他円満を本願の信によって少しでも成就しようと「本願他力に帰して、有限を生きる」という清沢満之の本願の受け止めを紹介されました。そして他力の確かめを通して煩惱に苦しむ我々に念仏する生活で煩惱が邪魔にならない生活がひらけるとお話しされました。普賢の行を凡夫が修するのではなく、如来の信心によって起こる、如来の功德、本願力のはたらきにまかせる、本願他力の救済であると締めくくられました。

〈第14組 安泉寺 國分 慶吾 記〉



### ◆宗教法人事務講習会◆ 過疎問題対策委員会

「お寺と門徒の将来を一緒に考えよう」をテーマに宗教法人事務講習会を開催しました。4月の中能登地区では34人、5月の奥能登地区では35人、6月の口能登地区では33人の参加がありました。出席者の多くは住職ですが、坊守も少なからずおられ、また門徒さんの参加も見受けられました。

講師には教務所職員があたり、犬島主事が「宗教法人の管理運営」「各種申請、届出について」「法人事務の実務」を、印牧主計が「宗教法人の会計について」をそれぞれ担当しました。

「どの会場にも参加が自由」と案内したところ、自坊の所属地区以外での出席や重複しての出席もありました。質疑では、宗教法人の解散や合併について、具体的な手続きの違いに対する質問が目立ち、会計処理については、法人と個人の会計の区別の質問が目立ちました。

講習会に関するアンケートではこのような研修会実施の継続を希望する声が多くありました。内容に関する要望も寄せられており、次年度事業計画に活かしたいと思います。

また、年休を取って参加された方もあり、このような事業を行う際、兼職者が多い状況に鑑み、出席しやすい日や会場の検討も行っていきたいと思います。

(過疎問題対策委員会委員長 松山 宗恵)



## 本山・教区事務についてのご連絡

### ◇宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年法要期間と慶讃テーマが発表されました◇

**法要期間** [第1期法要] 2023年3月25日から4月8日まで  
 [第2期法要] 2023年4月15日から4月29日まで  
 [讃仰期間] 2023年4月9日から4月14日まで

**テ マ 『南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう』**

テーマの願い、趣旨については『真宗』7月号並びに同朋新聞7月号に掲載予定です。  
 また、宗派ホームページにも掲載されていますので、ご覧ください。

### ◇書籍配送料の改定について◇

このたび、昨今の運送会社各社の送料の値上げに伴い、7月1日より東本願寺出版部及び教務所から発送する書籍の送料を、下記の通り改定させていただきます。

何卒、事情ご賢察のうえご理解を賜りますようお願い申し上げます。

【教務所からの送料】 実費(購入金額に関わらず、書籍の総重量による)

【東本願寺出版からの送料】

書籍等購入合計金額	送料
2,000 円未満	300円
5,000 円未満	500円
10,000 円未満	800円
10,000 円以上	無料

### ◇年間書の取りまとめ・注文について◇

今年度も、法語カレンダーや「報恩講」等の年間書の取りまとめと注文を教務所にて行います。

又、2020年度(2020年7月)からは、年間書の取りまとめから注文、発送までを東本願寺出版にて一括して行う「定期購読」を導入します。詳細は、同封の案内をご覧ください。

### ◇法話冊子『能登教壇』第二号について◇

先月号にて送付いたしました法話冊子『能登教壇』第二号について、組門徒会員分を追加贈呈いたしますので、会員にお渡しください。

なお、教区門徒会員の方には既に直接送付しております。引き続き積極的なご活用及び頒布奨励にご協力をお願いします。 (1冊50円)

## ◇新入職員研修について◇

新入職員研修の一環として、6月11日から7月25日まで事務見習いの教務所実習を実施しています。



《自己紹介》 6月11日から7月25日の間、能登教務所でお世話になります。三重教区三講組養泉寺より参りました鹿渡 英樹(かど ひでき)といいます。

さて、私の苗字を読まれて気づかれた方もおられるとは思いますが、私の苗字である「鹿渡」は「鹿渡島」という地名から来ていると父から聞かされております。また、私の祖父の代まで七尾市で生活していたことから、何か強烈な「ご縁」をいただいたような気がしております。

一ヵ月あまりの短い間ではありますが、精一杯がんばっていかうと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

## ◇本山経常費完納寺院◇(2019.5.1～5.31迄)

2018年度本山経常費をご完納いただき、有難うございました。ここにご披露申し上げ、御礼に代えさせていただきます。

第3浜方組	浄蓮寺	鶺川組	光明寺
第3山方組	徳満寺	第13組	正願寺 福勝寺
第5組	本勝寺 圓正寺	第14組	徳生寺
第6組	立善寺		

## ◇住職就任◇(教区通信6月号 掲載以降)

第3浜方組	明蓮寺	谷野 了	2019年5月28日
第3山方組	西性寺	元尾 教恵	2019年5月28日

## ◇敬弔◇(教区通信6月号 掲載以降)

御生前の御苦勞を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

第4組	柳泉寺	前坊守	谷内 淑子	2019年6月8日
第5組	光琳寺	前住職	木越 馨俣	2019年6月13日
鶺川組	光樂寺	住職	大和 義丸	2019年6月15日

※この教区通信は能登教区ホームページよりPDFファイルでダウンロードすることができます。適宜ご活用ください。

能登教区教化テーマ  
能登教区教化スローガン  
能登教区ホームページアドレス URL

ほとけさまに遇いにきたいのち、今ともに生きよう  
一人一人が親鸞聖人に向き合う生活を  
<http://ohigashi-noto.jp/>